

第5話 「年収以上の働き」

転職は必ずリスクが伴います。これは肝に銘じておいて下さい。現状で悩み苦しんでいる時に、良さそうなポジションの話がくれば誰でも飛びつきたくなるのは分かりますが、その前にご自身が考え、やっておくべき事があると思います。

今までお話して来ましたように、自分自身の「人生の棚卸」を行い、向こう5年・10年の目標を決めておくことです。10年後は漠然としていても結構ですが、5年後はそれなりにしっかりと方向性を出さなくてははいけません。ご自身の目標に繋がるキャリアをどう作るか？といった観点で、現在の会社でのキャリアパスを考え、十分満たされているのであればあえて転職する必要はありません。

よくご相談を受ける転職理由に、「会社の上司と合わないで困っています。」があります。私はこの理由にはあまり賛成はいたしません。何故なら、人事異動はどの会社でも常にあります。転職時は直属のボスとの面接を通して、しっかりと相手を見据えて転職を決意しますので問題はありますが、その後の人事異動や配置転換でご本人や上司が替わる事は良くあることです。そうした時に相手によって転職していたのではいくら体があっても身が持ちません。やはりキャンディデートにとって、現在の会社では自分自身のキャリアが形成できないとか、どうしても夢が持てず力が湧かないとか、ケミストリーやカルチャーが明らかに違うといった主体的な転職理由が欲しいものです。

すなわち、ご自身の人生ですので主体的に人生を構築していただければと思っています。そのためには、自分自身に一体どんな能力や経験が足りないのかしっかりと把握して、その足りないスキルや経験を付けることができる環境が新しい転職先になります。

もちろん全てがすばらしいバラ色の会社は世の中には存在しませんので、新しい会社の良い所、悪い所をしっかりと判断し、ご自身の今後のキャリアメイクにある程度合致していれば、転職しても失敗の確率はそんなに高くないでしょう！

何故なら転職の目的がかなり明確ですので、それ以外で多少嫌なことがあってもある程度は我慢ができ、またその会社の悪い情報や材料は入社前に折込済みだからです。そう考えると、転職時期はご自身のやりたいことができるオポチュニティと出会える時であり、間違ってもすぐに現在の会社を辞めないことです。

私はいつも次のようにアドバイスしております。「やりたいことが決まりましたら、現在の会社であなたがもっている年収以上の仕事をしてください。すべての時間を現在の仕事で忙殺するのではなく、年収以上の仕事をこなし、余った貴重な時間はご自身のキャリアパスや将来のイメージをより具体化させるための時間に使ってください。あなたにお勧めできそうな案件ができましたらすぐにもご連絡させていただきます。」現在勤めている会社と“ガブリと四つ”に組むのではなく、45度の斜に構えて可能性を広げてくれるオポチュニティを待つという考え方です。

株式会社エイドウィズ ファウンダー&パートナー 竹氏 彰